

ロンドン、2020年8月18日

オーストリアの AMAG 向け 4 段式冷間圧延スタンドの近代化工事を受注

- 最新のゲージ制御と平坦度制御を装備
- 新たにレベル 2 プロセスオートメーションを導入
- 最新の電気設備、オートメーション機器、および安全装置
- 標準化ソリューションの導入でメンテナンスを簡素化し、稼働率と操業安全性を向上

プライメタルズテクノロジーズ (Primetals Technologies) は、オーストリアのアルミニウム圧延品メーカーである AMAG ローリング社 (AMAG rolling GmbH、以下 AMAG) より、ランスホーフェン工場向けに 4 段式冷間圧延スタンドの近代化工事を受注しました。この近代化プロジェクトでは、ゲージ制御と平坦度制御を含む制御装置の更新、計測機器の交換、レベル 2 プロセスオートメーションの導入、電気設備とオートメーション機器 (センサーとケーブル敷設を含む) の更新、ならびに、コイル結束装置、マーキング装置、ビデオシステム、およびインターコムシステムの交換が行われます。スプールハンドリング用クレーンとストリップのセンタリング制御装置も近代化されます。今回受注した重要コンポーネントの 1 つは安全装置で、最高の水準で導入されます。本プロジェクトは 2022 年 1 月に完工の予定です。

4 段式冷間圧延スタンドの主要コンポーネントは、コイル準備システム、スプールハンドリングシステム、アンコイラー、圧延スタンド、コイラー、結束機、マーキング装置、コンベア装置、ストリップ検査システム、およびコイルハンドリングシステムです。当社は、2016 年にメインのコイラー駆動装置に最新の駆動技術を搭載した他、連続熱処理ラインの近代化工事など、近年、ランスホーフェン工場近代化プロジェクトに多く携わってしてきました。今回の近代化工事の目的は、標準化されたソリューションにより圧延スタンドのメンテナンス作業を簡素化し、その稼働率を高め、機械安全条例に基づいて新しい安全装置を導入することです。

オートメーションの更新については、プロセスと安全の各機能別に個別のプロセッサーを備えた標準的なモジュール式システムが採用され、システムとユーザーソフトウェアの操作が容易になります。周辺装置からの信号は、プロセスフィールドネットワークを介して中央ユニットにリンクされ、プラント全体に配置した制御キャビネットに組み込まれる分散型 I/O モジュールを通じて、カップリングおよびデカップリングされます。今後、このプロセスは、シンクライアント型端末で、安全かつ正確に制御されるようになります。

今回のスコープには、プラントに関連するリスク分析、ハードウェアとソフトウェアのエンジニアリングと製作、文書化、統合テスト、トレーニング、据え付けおよび試運転も含まれ、性能保証の詳細な検証も行われます。主要コンポーネントの入替工事と試運転は、2021 年夏に予定されているシャットダウン 1 回の際に最短で実施されます。当社は、生産開始から短期間で AMAG ローリング社の厳しい品質達成要件にチャレンジします。

本プロジェクトは、当社内コンソーシアム（オーストリア、リンツおよびドイツ、エルランゲン）が実施します。リンツはプロジェクト管理、電気設備、シーケンシャル／メディア／輸送制御用のオートメーション、ハードウェアエンジニアリング、安全装置、据付け工事と現場管理を担当し、エルランゲンはプラントの全体的統合、プロセスオートメーションと制御レベルの機能、ゲージおよび平坦度制御、技術的計測機器、可視化システム、プロセス記録システム、および試運転の監督を担当します。

夫々が担当する品目のソフトウェア設計、試運転を実施します。リンツの専門部署が、フェンス、ドア、ゲート、メディアシステムの変更など、安全装置用の機器の供給とエンジニアリングを行います。

AMAG ローリング社は、高品質なアルミニウム圧延品を生産する世界的なメーカーです。同社は、オーストリアの AMAG グループの一員です。AMAG グループは、高品質なアルミニウム鋳造品やアルミニウム圧延品の大手サプライヤーであり、その製品は、航空機、自動車、機械、建築、製缶、電気、消費財など、さまざまな産業で幅広く使用されています。



オーストリアの AMAG ローリング社ランスホーフェン工場にある 4 段式冷間圧延スタンド。プライメタルズテクノロジーズが、このプラントの近代化工事を実施中です。

(写真提供 : AMAG ローリング社)

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。 www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 社長室（広報担当：山下）
〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業（株）広島製作所内
電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)は本社を英国・ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタルライゼーション、及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野

Primetals Technologies, Limited
A joint venture of Mitsubishi Heavy Industries and partners
Communications
Head: Gerlinde Djumlija

Chiswick Park, Building 11, 566 Chiswick High Road
W4 5YS London
United Kingdom

Reference number: PR2020082097jp

を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工およびパートナーの出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約 7,000 人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト : <https://www.primetals.com/jp>